

# ODA

## 沖縄脊髄損傷者連合会

# しゃりん

# 94

編集:沖縄脊髄損傷者連合会 TEL/FAX 098-886-4211  
〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1西棟2階・ボランティア小規模団体室  
Eメールアドレス sekiren@proof.ocn.ne.jp  
ホームページアドレス <http://www.normanet.ne.jp/~ww500008/>

## 第27回 沖脊連定期総会報告

去る6月18日(土)、午後2時よりサン・アビリティーズうらそえ研修室において、会員22名の参加のもと、特例社団法人全国脊髄損傷者連合会沖縄県支部、沖縄脊髄損傷者連合会第27回定期総会を開催しました。

当日の司会進行は、理事の神里和彦が行い、仲根会長あいさつではじまり、議事については平成22年度活動報告並びに平成22年度決算報告、監査報告について審議し、質疑応答では事業報告のあり方など活発な質問や意見の中、全会一致で承認されました。

次に、平成23年度役員改選(案)の審議にうつり、今年度新たに2名の理事を追加し、会長は前年度に引き続き仲根建作、事務局長に枝川泰邦が選出され、承認されました。

新役員体制のもと平成23年度活動方針/事業計画(案)並びに平成23年度収支予算(案)が報告され、今年度の主な事業、特に補助事業について詳細に報告するとともに、情報提供に伴う広報誌しゃりんの活用のあり方などが議論される中、全会一致で承認され、最後に事務局長の閉会のあいさつを経て、設立から数え27回目と

なる定期総会も無事終了いたしました。

今年度においては、沖縄県いきいき長寿センターの助成を受け「障がい者理解推進プログラム事業」や「脊髄損傷者相談会」の実施、県社協の助成を受け「リーダー養成県外研修会事業」などの補助事業を4件実施することもあり、役員や理事全員でグループ分けを行い各々の事業に取り組んでいきます。

事業等の内容については、広報誌しゃりんやホームページに案内や報告などを随時掲載していきますのでぜひご覧になってください。

### 役員紹介

会長  
仲根 建作

副会長  
神里 和彦・野原 寿浩

事務局長  
○枝川 泰邦

監査  
大城 昌彦

相談役  
池原 新栄・谷口 正厚・高嶺 豊

理事

山入端 依子・荷川取 礼子  
洲鎌 敏美・上里 一之・當間 貴志  
砂川 昭人・山川 淳二・玉城 敦司  
前川 敦・牧志 努  
○片倉 政人・○大新垣 昌志

※○本年度新任役員



## 脊髄損傷者相談会を行ないます！

平成23年度沖縄県いきいき長寿センターの助成を受け離島を含め県内5か所で脊髄損傷者相談会を行ないます。

詳細が決まり次第、随時このしゃりんやホームページにアップしますので、ご覧になって下さいね。

### 目的

沖縄県における脊髄損傷者リハビリテーションの現状は、県立病院等の急性期病院が受け皿となり、リハビリテーションを受けているが、専門的カリキュラム等のプログラムがなく、適正な支援体系にはほど遠い状況にあり、悩み苦しんでいる脊髄損傷者の方々に対する生活相談、リハビリテー

ション相談を各地域で開催し、脊髄損傷者及び重度障がい者のリハビリテーション、生活支援環境を応援します。

### 事業内容

脊髄損傷者医療・生活相談会の開催

相談会開催の事前広報を図り、個別相談を行うことと併せて、同じ悩みを持つ同志の交流でのグループワークによる相談及びリハビリ等専門相談を行います。

●開催地：5か所（南部、中部、北部、宮古、八重山）

●相談員：ピアサポーター、医者、PT、ソーシャルワーカー

### 相談会の流れ

○専門相談員選定／依頼（医師、PT、ソーシャルワーカー、福祉用具専門員等）

↓ 7月中旬

○会場地域の関係機関への協力依頼（団体、病院、相談支援事業所等） ※開催地区別

↓ 7月下旬

○ピアサポーター及び介助者の選定 ※開催地区別

↓ 8月上旬

相談会事前広報、事前ニーズ受付

↓ 9月中旬

相談ニーズを各専門相談員／ピアサポーターへ周知

↓ 9月下旬

相談支援グループ定例会において勉強会開催

○相談会の開催

10月～2月開催

↓

宮古地区10月、南部地区11月、八重山地区12月、中部地区1月、北部地区2月を予定

※相談会の案内や実施内容は、このしゃりんやホームページに随時掲載します。

## 23年度月別事業予定

	事業内容	備考
通年	定例役員会を毎月1回開催	県総合福祉センター19～21
	相談援助事業相談員定例会を毎月1回開催	リハビリ室設置の各病院
	ピアサポートの常時展開	月～金PM事務局
	・「障がい者理解推進プログラム事業」の展開（年間10回）	学校及び地域等
	ホームページ更新を月1回以上更新	理事@玉城の協力
	機関紙「しゃりん」を奇数月に発行	
4月	・障がい者改造自動車整備点検事業	サンアビリティーズうらそえ
5月	・第27回定期総会及び交流会開催	県総合福祉センター
6月	・第10回全国総会熊本大会への役員養成研修派遣	熊本市
	・東日本大震災街頭募金	
7月		
8月	・施設入所会員激励訪問	県内重度入所施設
9月	・会員交流会（ビーチパーティー）開催	北谷町サンセットビーチ
	・県障がい者スポーツ大会の参加	未定
10月	・「脊髄損傷者相談会（宮古地区開催）	宮古島市
	・第35回全脊連九州ブロック会議宮崎大会参加	宮崎市瀬頭
11月	・リハビリ関係機関・病院連携訪問	県機関・病院
12月	・障害者週間啓発活動	県総合福祉センター
	・「脊髄損傷者相談会（八重山地区開催）	石垣市
1月	・会員親睦新年交流会（新年会）	未
	第23回九州車いすツインバスケットボール選手権大会	沖縄市立体育館
2月	・ピアサポーター研修	県総合福祉センター
3月	・「障がい者理解推進プログラム事業」及び「脊髄損傷者相談会」事業報告会	県総合福祉センター
	・全国車いす宿泊マップサイトの沖縄県情報強化月間	県総合福祉センター

### 【新事務局長紹介】

去った6月18日に開催されました、沖脊連の第27回定期総会にて、事務局長に任命されました枝川泰邦です。私は沖脊連結成総会で司会を務めたような、かすかな記憶が残っています、また沖縄で全脊連総会が開催された時には議長が何たるかも分からないまま横田さんをお願いされて議長を務めた記憶も残っています。

振り返って見ますと沖脊連にはかなりお世話になったような気がします。それと同時にこの度の事務局長職を拝命は運命のように思えます。しかしながら私が積極的に活動に参加しなくなった間に沖脊連もかなり変わっていますので、私に事務局長が務まるか分かりませんが、一生懸命頑張りますので皆さん宜しくお願いします。

### 賛助会員を募集しています

沖脊連は、1984年1月に設立し脊髄損傷者及び重度身体障害者の医療充実、社会参加の促進、福祉の増進並に会員相互の親睦を図り、以って意義のある文化的な生活を営むことを主な目的とし、離島県が抱える様々な諸問題を会員相互で共有しその解決に向けた活動を行なっております。

また、今後とも会員のニーズを尊重しながら地域に根ざした活動を行なっていく所存であります、より効果的な活動を行なうにあたっては予算面において厳しいのが現状で、皆様のご理解とご協力を賜り賛助会員として入会して頂ければ幸いです。

- 賛助会員の資格：本会の目的に賛同して入会する者及び団体
- 会費：A個人会費・年間一口3,000円、  
B団体会員(団体、企業等)年会費一口5,000円
- 会員期間：会費を納入した翌月から1年間
- 入会方法：ハガキ、電話、FAXでも受け付けておりますので、事務局までご連絡下さい。

### 寄付金を募集しています

皆様からの寄付金を募集しております。会活動への参加やイベント手伝いなどはできないけれど、沖脊連の活動に賛同する、応援したい！という方は、寄付金という形での応援をしていただけると幸いです。

**ご寄付して頂ける方、下記の方法がございます。直接ご寄付！振込によるご寄付！**  
振込先 沖縄銀行 与儀支店 (普通預金)  
口座番号 1355907  
口座名義 沖縄脊髄損傷者連合会

※沖縄脊髄損傷者連合会は税制上の寄付控除の対象団体ではないため、寄付金は税額控除の対象とはなりません。また、ご寄付くださった方に領収証を送付しますので、お名前・ご住所など以下の項目についてご連絡ください。

1. お名前
2. ご住所
3. 電話番号
4. メールアドレス(任意)

※領収証が不要な場合はご連絡いただかなくても結構です。

広告(ちはる歯科)